

は、現地を調査し検討します。

### 下水道の完備には 何年かかるのか

**問** ふじみ野市の下水道が100%完成するには、どのくらいの年数がかかるのか。  
**答** 今後二十年から三十年くらいの年月が必要で。

**問** ふじみ野市内を流れる江川や砂川堀は下水道なのか。  
**答** 雨水を流す雨水路であって、下水路ではありません。

### 福岡江川の水害に 本格的対策を

**問** 旧上福岡市議会は「福岡江川の水害対策」の請願を採択し、旧市は「遊水池とポンプ」を設置する方向だった。合併後のふじみ野市ではどのような計画か。  
**答** 財政を見ながら、仮設ポンプ使用など、現状での管理を続けたいと考えています。

### 集中豪雨時に新河岸川 遊水池の有効利用を

**問** 元福岡は、集中豪雨があつたとき急激に水位が高くなり大変苦慮している。集中豪雨時、新河岸川遊水池の有効利用はできないのか。遊水池はからからの状態である。また、旧給食センター（元福岡）についても、地域住民の方々には、照明もなく暗いイメージがあり、防犯上からも一日も早く対処してほしいと訴えている。  
**答** 遊水池については県と相談していきます。防犯については、具体的に検討していきます。

## 社会保障制度のあり方



### 介護予防推進の地域支援事業の内容・啓発は

**問** 介護予防に関するさらなる取り組みとして、要介護状態になる前から介護予防を推進する地域支援事業が実施される。その内容と啓発については。  
**答** 事業の内容は、①高齢者や家族、地域住民の総合的な介護や福祉に関する相談への対応と支援、②介護予防のためのサービス計画の作成、③

成果を上げるときではないか。  
**答** 一般財源より一億円繰り入れました。高血圧症の人は約五、〇〇〇人います。平成二十年の医療制度改革で保健指導の徹底が挙がっているので、予防を進めていきます。

### 次世代育成推進行動計画の重点課題は

**問** 旧市町の次世代育成推進行動計画は、それぞれの現状をとらえた内容。合併で状況が変化している。ふじみ野市としての基本理念と重点課題は。策定委員会の今後の予定は。  
**答** 庁内検討委員会や策定委員会と協議を重ね、旧市町の行動計画に盛り込まれている内容を十分に尊重します。策定委員会は、八月から十二月までに五回開催予定です。

### 第二子目の出産育児一時金を五〇万円に

**問** 少子化が進む現在、若いご夫婦の悩みが出産や育児にかかる費用です。出産育児一時金の三〇万円から三十五万円への引き上げ案が出たが、他市のように第二子目から五〇

ます。

### 滝・長宮公園拡張整備

**問** 滝・長宮公園拡張整備については。  
**答** 隣接地の地権者の同意が得られ、契約に向けて進めています。今後の公園整備に際しては、健康維持、介護予防なども視野に入れ検討していきます。

予防の充実を図るためのケアマネージャーへの支援、④高齢者のための権利擁護に関する支援です。啓発は市報、地区の会合等で周知します。

### 介護保険の利用料軽減の約束は果たせるか

**問** 「介護保険料が高い」と異議申し立てが出ているのは何件か。現在、激変緩和を採用し九段階としているが、平成二十年以降も継続してほしい。市長が約束した利用料軽減は

できるのか。

**答** 異議申し立ては三十八件です。激変緩和は継続できません。利用料軽減は実施します。

### 特養待機者数と 市の介護予防計画は

**問** 特別養護老人ホームへの入居待ちの人数、入居者の介護度は。また、介護予防計画は。  
**答** 特別養護老人ホームは市内に四つあり、定員は合計で三〇九人ですが、現在は満室です。待機者は六〇三人です。介護度3は二五・五%、介護度4が三六・五%、介護度5が二四・七%です。また、特定と一般の高齢者への計画があり、一般高齢者への事業は、保健センターが中心となり介護予防支援を行ないます。

### 国保税滞納者の実態を 把握し保険証の交付を

**問** 生活が困難で国保税を払いたくても払えない長期滞納者に、保険証が未交付になっている。窓口に行かなければ短期保険証が受け取れなかったり、お金がない人は医療が

### 低所得者対策と国保税 の減免制度を作るべき

**問** 国民健康保険制度は、戦後劣悪な衛生状態の中、だれもが安心して病気を治すための社会保障制度としてつくられた。しかし、国は自治体に対する負担金を減らし国保運営を厳しくしている。一方で、団塊の世代を迎え国保加入者が増え、年金生活者の増、自営業者や中小零細業者の廃業・倒産などで、高い国保税を払えない状況が生まれている。市は、低所得者対策と、国保税の減免制度を作るべきだ。  
**答** 低所得者対策は、法的な減免制度を活用。市独自の減免制度は考えていません。

### 保険証個人カードの 実施はいつか

**問** 平成十六年六月の一般質問で、保険証の個人カードの提案をした。今年こそ実施さ

### 上野台保育所跡地に 障がい者施設の建設

**問** 上野台保育所跡地に障害者施設を早急に建設してほしいとの要望がある。障害者計画の策定を含め進捗状況は。  
**答** 身体・知的・精神障害者の方を対象にアンケート調査の実施と各団体とのヒアリングを行ないます。どのような福祉サービスが必要か、利用者の求める施設整備の検討をし、一月ごろには計画を策定します。

### 障がい者就労対策を 具体化すべき

**問** セーフティネットとともに自立支援も大切である。障害者就労対策をより具体化すべきではないか。  
**答** 働く意欲や能力のある障害者の就労支援に的確におこたえできるように、平成十九年四月をめどに市単独による実施で、就労支援センター開設に向けた検討を進めております。

## 一般質問



「秋桜の里」のプール

**問** 国保の滞納は一四億円、不納欠損も五、〇〇〇万円となり、国保の危機を感じる。もし皆保険制度がなかったら、盲腸の場合、ホノルルでは五日入院で二三百万円かかる。日本では三〇万円だが、高額医療制度により自己負担は八万円で済む。国保への繰り入れはいくらか。高血圧症の人増加傾向にある。医療費抑制のため「秋桜の里」のプールを利用する等、保健センターと連携をとり、具体的な



カリヨン広場で親子のイベント

万円は考えられないか。また児童手当の増額も。  
**答** 条例改正が可決されれば、十月から三五万円に引き上げとなるので、ご理解を願いたい。児童手当は、小学三年から六年までに拡大し、支給率九〇%以上になるよう所得制限を緩和しました。

### 子どもたちの安全な居場所づくりの現状は

**問** 放課後、子どもたちが安心して楽しく過ごせる居場所づくりを促進するために、ふじみ野市の現状は。  
**答** 昨年十月の合併後、大井